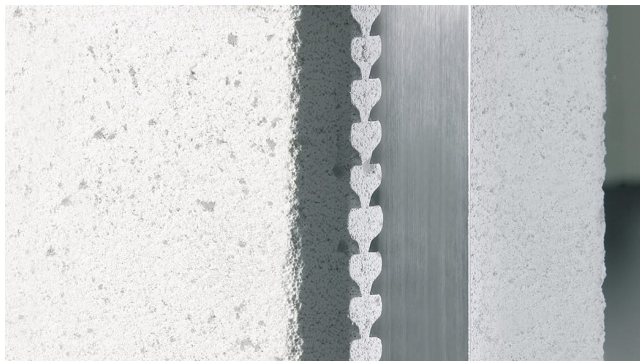


TCT[®]

鋳物被削材用バンドソー



製品レベル S

標準歯またはフック歯

固体材料

バンド幅 13 x 0,8 - 41 x 1,3mm

製品情報

TCT[®] – 鋳物被削材用バンドソー

建設業等一部の業界では困難な被削材や複合被削材がよくソーカットされます。研磨性カット材料での要件が殊に高いため TCT[®] は非常に摩耗耐性の高い超硬金属刃を使用しています。さらに超硬金属バンドソーでは丸みのある構造形態が要求される場合でもある程度まで半径つきや輪郭のあるカットが可能です。

TCT[®]は鋳物建材製の固体材料の切断専用開発されました。通常は、材料断面が四角形でありバンドソーでの完璧な処理が可能です。カットエッジがきれいでストレートな正確にカットされた建材や希望通りの輪郭カットがある部材は現場での高い生産性に寄与します。

用途

- ・ 気泡コンクリートおよび多孔コンクリート、グラファイト
- ・ ガラスウールやロックウールのような断熱材
- ・ GFRPおよびCFRP (ガラスまたは炭素繊維強化プラスチック)

長所

- ・ 研磨性の摩耗に対して極めて耐性に優れる
- ・ 高い切断能力
- ・ カットエアギャップがさらに狭い
- ・ ドライカットに使用可能

特性

- ・ 非常に高い耐摩耗性を備えた超硬切断刃
- ・ 正確に設定された歯のジオメトリー
- ・ 固体材料用の定常的歯ピッチ

技術データ

寸法		歯のピッチ (ZpZ)			
幅 x 厚み					
mm	in	4	3	2	1,25
13 x 0.80	1/2 x 0.032	S			
20 x 0.80	3/4 x 0.032	S	K		
27 x 0.90	1-1/16 x 0.035	S	K, S	K, S	
34 x 1.10	1-3/8 x 0.042		K, S	K	
41 x 1.30	1-5/8 x 0.050		K	K	K
接触長	[mm]	80-120	120-200	200-400	300-800
	[in]	3.1-4.7	4.7-7.9	7.9-15.7	11.8-31.5

S = かき刃形

K = フック歯

材質概要



- 硬焼炭、グラファイト
- 鈷物建材